

平成17年度 事務事業評価表					
〔様式1〕					
記入年月日	平成17年4月13日			記入者	
部 名	生涯学習部	課 名	スポーツ課	内 線	5236
事務事業名	スポーツ大会等開催・誘致奨励補助金				
予算上の事務事業名	スポーツ大会等開催・誘致奨励補助金				
1 総合計画における位置づけ	施策コード			15210	
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります				
基本施策名	第2節 生涯スポーツ・レクリエーションの振興				事業開始年度
施 策 名	第1施策 スポーツ・レクリエーション活動の促進				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
スポーツ振興法、スポーツ大会等開催・誘致奨励補助要綱					
3 個別計画の概要			概要		
計画名	スポーツ振興計画～地域スポーツ活性化プラン～		市民自らがスポーツへ取り組むことを基本として、地域におけるスポーツ環境の整備、青少年期のスポーツ環境の整備などを基本目標に各種施策を推進する。		
計画年次	15	年度～	25	年度	
4 事業形態の区分 助成(給付・補助・貸付) ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
スポーツの全国大会等を開催・誘致し、高度な技術を身近で見える機会を提供することにより、市民のスポーツの普及・振興を図るとともに、スポーツを愛好する者の一層の競技力向上と理解を深める。				市内の公共的団体	
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
平成16年度予算：300千円					
6 関連・類似事業や他市の状況					
横浜市・川崎市・横須賀市、県央6市でも同事業無し。					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事 業 費	0	0	0	300	300
一般財源	0	0	0	300	300
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	0	0	0	0
事業コスト合計(a)	0	0	0	300	300
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	スポーツ大会等開催・誘致数			対象名称(単位)	回
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	0	0	0	300	300
対象数	0	0	0	1	1
単位あたり経費(円)				300,000	300,000
前年度比					1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化						
指標名 (単位)	スポーツ大会等開催・誘致数		指標式と指標の説明 平成12年度より実施無し			
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	0.0	0.0	0.0			
目標	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
目標達成度						
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標						
指標名 (単位)	誘致大会参加率		指標式と指標の説明 大会参加人数 / 募集人数 × 100			
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	0.0	0.0	0.0			
目標	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
目標達成度						
11 個別評価						
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】						
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。				
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】						
C	<input type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。				
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。				
	<input type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。				
	<input type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。				
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】						
C	<input type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。				
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。				
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。				
	<input type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。				
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】						
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。				
12 総合評価						
(1) 自動判定結果						
	[ ]	：良好な状態を維持する事業				
	[ ]	：概ね良好な状況である事業				
	[ ]	：見直しを行う必要がある事業				
	[ ]	：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明			
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		スポーツへの憧れや夢を育む機会として、観戦スポーツの開催は重要であると考え、このため、年1回程度は観戦機会の提供が図れるよう、効果的な事業スキーム等について検討する。		
	<input type="checkbox"/>	現状維持				
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 スポーツ振興計画に沿った形で、計画的な誘致に努める必要がある。			14 課題として認識されたこと 誘致するために十分な体制の構築を図る必要がある。			
15 二次評価						
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント			
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		担当課の課長による評価（今後の方向性）のとおり、見直しを進める。		
	<input type="checkbox"/>	現状維持				
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				